

新型コロナウイルス感染症対策に係る令和4年度実施事業の効果検証等について

交付金対象	No	事業名	担当部署	事業開始	事業終了	事業概要	事業費	効果検証
○	1	天川村保健センター空調設備設置事業	健康福祉課	令和4年12月	令和5年3月	デイサービス室エアコン9台設置	7,487,700	保健センター内のデイサービス室及び歯科診療所の空調を整備することにより、新型コロナウイルス感染症対策としてマスクを着用しながらデイサービス、歯科治療を受ける事ができ、夏期における熱中症対策にも貢献できた。
○	2	奈良交通バス広域路線補助事業（洞川下市線他3路線）	地域政策課	令和4年	令和5年			
○	3	奈良交通地域路線バス運行補助事業	地域政策課	令和4年7月	令和4年8月	路線バス（洞川～通知線）運行補助金 期間：R4.7.16～R4.8.20	1,405,433	天川村の2大観光地である洞川地区（洞川温泉）、坪内地区（天河大辨財天社）は、多くの観光客が訪れる場所であるが、路線バスの運行経路が異なるため、公共交通により村内の2大観光地を周遊する方法が無く、路線バスで訪れた場合、その地域で1日を終える傾向にある。特に夏期期間中は観光客が過密になる傾向になるため、この期間限定で洞川地区と坪内地区を循環する路線バスを運行させ、観光客の1カ所集中を防ぎ、外国人観光客に人気のある天河大辨財天社への移動手段を増やす事によりコロナ収束後のインバウンド需要に繋がった。
○	4	定住促進サイトホームページリニューアル事業	地域政策課	令和4年10月	令和5年3月	定住促進サイトホームページリニューアル	979,000	天川村は令和3年度に村内の基幹通信網を光ファイバーに変更した。コロナが長引く中、家庭生活と仕事の両立を行えるよう定住者や2地域居住者を募る事で、村内の関係人口を増やしていきたい。天川村ホームページの定住促進サイトをもっと見やすく利用してもらえやすいサイトにリニューアルすることにより、移住希望者が増加している。
○	5	みたらい周辺道路警備委託業務	地域政策課	令和4年4月	令和4年11月	村内でも人気の観光スポット「みたらい渓谷」の交通対策に伴う交通誘導員業務委託	3,762,000	コロナウイルス蔓延がきっかけとなり、県内外から密を避けるため川遊びや紅葉観光に訪れる観光客が殺到するようになった「みたらい渓谷」が過密状態となっている。この状態を解消すべく、交通誘導及び駐車台数制限を行うための警備員を配置し、みたらい渓谷内の過密状態を解消し、混雑解消に繋がった。
○	6	国保診療所空調設備整備事業	健康福祉課	令和4年12月	令和5年3月	施設内にエアコン17箇所設置	12,342,000	村唯一の診療所に設置されている空調設備が2系統の内1系統が故障しており、新型コロナウイルス感染症対策として空調設備の改修を行うことで、施設利用者（患者）の感染防止と熱中対策を図った。
○	7	国保診療所施設整備事業	健康福祉課	令和4年5月	令和4年11月	診療所トイレ洋式化及び発熱外来者用屋外屋根設置工事	1,329,350	新型コロナウイルス感染症対策として診療所内に設置されているトイレの洋式化、並びにプレハブで別建物として設置している発熱外来の玄関に庇を設置して屋外で待てる快適な環境を強化することができた。
○	8	洞川地区公民館トイレ手洗い自動・温水化事業（各3口）	教育委員会事務局	令和5年2月	令和5年3月	洞川地区公民館のトイレ内手洗いの自動・温水化整備	320,375	新型コロナウイルス感染症対策として、洞川地区公民館のトイレの手洗いを自動・温水化（各3口）し、感染拡大防止を強化することができた。
○	9	洞川地区公民館空調設備整備事業（1F和室・2F和室エアコン）	教育委員会事務局	令和4年7月	令和4年7月	洞川地区公民館和室のエアコン設置工事	2,332,000	新型コロナウイルス感染症対策として、洞川地区公民館の空調設備（1階和室・2階和室）の改修を行うことで、施設利用者の感染防止と熱中対策を強化することができた。
○	10	ふるさとセンターつどいトイレ手洗い自動・温水化事業（各5口）	教育委員会事務局	令和4年11月	令和4年12月	ふるさとセンターつどいトイレ手洗いの自動・温水化整備	583,000	ふるさとセンターつどいのトイレの手洗いを自動・温水化（各5口）を行い、新型コロナウイルス感染症対策を強化することができた。
○	12	薬草センターみずはの湯整備事業	地域政策課	令和4年4月	令和5年2月	村営入浴施設「みずはの湯」のエアコン設置、多目的広場整備、照明器具及び防犯カメラ修繕、露天風呂手摺り修繕	4,945,369	コロナの収束として、外国人を含む観光客の増加を予測して、薬草センター「みずはの湯」敷地内で未利用となっていた薬草園を多目的広場に再整備した。その際、新型コロナウイルス感染症対策に、温湯施設と多目的広場の受付を分散するため、多目的広場用管理小屋を設置、温湯施設の入口と多目的広場の入口を分けるために新たな進入路を設置することで、施設利用者が密になる状況を回避し、自由に使える空間に整備した。また腐食が激しく除去できなかった木製手摺りを金属製に改修、更衣室の空調設備の改修を行うことで、施設利用者の感染防止と熱中対策を強化した。
○	13	防災備蓄品整備事業（避難所テント等）	総務課	令和4年10月	令和5年3月	避難所防災備蓄品購入 大型扇風機10台購入 防災テント20張購入 ノートパソコン6台購入	730,180	災害発生時の避難場所に体調の悪い方を個別に収容できる避難所用テント等の整備を行い、災害時における避難場所でのクラスター感染の防止を図り、安心して非難できる避難場所の強化を図った。
○	14	共通納税システム改修事業（QRコード対応含む）	住民課	令和4年6月	令和5年3月	共通納税システム改修	6,490,000	税制改正により、令和5年度の当初課税分から市税（固定資産税、軽自動車税種別割）の納付書にQRコードを印字し、地方税共通納税システムを経由して納付及び収納可能とするためのシステム改修を行う。この改修により、非対面が拡充されることから、コロナ禍での接触機会の低減に繋がった。
○	16	洞川温泉センター空調設備改修事業	地域政策課	令和4年6月	令和4年6月	洞川温泉センターエアコン設置工事	550,000	新型コロナウイルス感染症対策として、洞川温泉センターの空調設備の改修を行うことで、施設利用者の感染防止と熱中対策を強化した。
○	17	天川村臨時特別給付金	地域政策課	令和4年4月	令和5年3月		19,721,186	天川村は山間部に位置しており、生活必需品の購入のためには約20～40km離れた岡町まで行く必要がある。公共交通機関も電車はなく、バスが数時間に1本ある程度で自家車の所有が必須である。また、標高が高いところでは約850mあり、冬期は積雪量も多く凍結地であり、燃料（ガス・灯油）の消費も非常に多い。そのような状況下で、新型コロナウイルスによる経済活動への影響から、原油・液化天然ガス（LNG）・石炭等の燃料価格が高騰しており、全村民が多大な影響を受けている。令和4年4月26日の第2回原価価格・物価価格高騰等に関する関係協議会で取りまとめられた「コロナ禍における「原油価格・物価価格高騰等総合緊急対策」」の趣旨を踏まえ、全村民の負担軽減を実施できるよう臨時な措置として、令和4年度天川村臨時特別給付金（コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分）を支給した。
○	18	坪内遊歩道整備事業	地域政策課	令和4年6月	令和4年10月	日本三大弁財天である「天河大弁財天社」を囲む遊歩道の測量及び整備	1,883,200	本村の路線バスの主要バス停となる「観音峯登山口」バス停には屋根が無い。コロナ禍における密を避けることを目指し、自然発生的に観音峯山へ登る観光客が多くなり、コロナ前よりバス停利用者が多くなっている。バス停は屋外ではあるが、人が並ぶ場所であるため利用者はマスクを着用している。夏期における熱中対策を図ることを目的に「観音峯登山口」バス停留所に屋根を設置し、観光客の安全性を確保した。観光客の安全性確保を強化することができた。
○	19	二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金	地域政策課	令和4年8月	令和5年1月	洞川温泉源泉配管高断熱化計画最低業務委託	5,936,030	洞川温泉は旅館14軒及び村営洞川温泉センターが集まる近畿圏でも有数の温泉集積地であるが、源泉供給を行う配管は設置から40年を経過し、劣化しており保温性の役割を果たしておらず、各旅館に届く頃には温度が低下しており、源泉加温のための燃料費が年々増加している状況である。そのような状況下で新型コロナウイルスによる経済活動への影響で、原油・液化天然ガス（LNG）・石炭等の燃料価格が高騰しており、費用がさらに増大し経営を圧迫している。そのため、高断熱の保温管に可能な限りのリプレースを行うための現地調査を行い、リプレース工事の基本計画を作成した。
○	20	観音峯登山口バス停整備事業	地域政策課	令和5年1月	令和5年3月	観音峯登山口バス停屋根設置工事	499,235	本村の路線バスの主要バス停となる「観音峯登山口」バス停には屋根が無い。コロナ禍における密を避けることを目指し、自然発生的に観音峯山へ登る観光客が多くなり、コロナ前よりバス停利用者が多くなっている。バス停は屋外ではあるが、人が並ぶ場所であるため利用者はマスクを着用している。夏期における熱中対策を図ることを目的に「観音峯登山口」バス停留所に屋根を設置し、観光客の安全性を確保した。観光客の安全性確保を強化することができた。
○	21	大峯山寺発電機補助金	地域政策課	令和4年12月	令和5年2月	大峯山寺発電機補助金	3,000,000	山の頂上にある大峯山寺は、水が無い場所であり、大峯山寺参拝者や宿泊利用者のコロナ対策として、アルコール液やマスク着用で対応していたが、これからのインバウンド需要を想定し登山者、観光客が更に増えることから、新型コロナウイルス感染症対策として、湧き水を地下タンクに導水するための発電機を整備した。これにより湧き水を手洗い用利用する事により、より安心安全な環境を提供する事ができた。
○	22	天の川温泉排煙窓エアコン設置事業	地域政策課	令和5年2月	令和5年3月	天の川温泉排煙窓エアコン設置工事	451,924	排煙窓における換気効果を高めるための改善を行うことで、来館者や施設スタッフの新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の強化を行うことができた。
○	23	天川村物価高騰等対策特別給付金	地域政策課	令和4年10月	令和5年3月		18,036,633	コロナ禍において、物価高騰による家計への負担軽減の為、対象世帯へ現金を給付する。さらに非接触による申請等に利用できるマイナンバーカード普及促進の為、マイナンバーカードを所有している方（新規取得者含む）に対して追加で現金を給付した。
○	24	新型コロナウイルス感染症予防対策事業	健康福祉課	令和4年4月	令和4年12月	新型コロナウイルス感	1,024,166	本村のスクールバスは、村民との混乗バスになっており、児童と大人の乗車を分けるためにスクールバスと別で車を併走させることで、バス内の混雑を避けることで、感染症の防止対策を強化した。
○	25	薬湯センターみずはの湯給湯設備機能強化改修事業	地域政策課	令和5年1月	令和5年2月	薬湯センターみずはの湯	1,900,000	入浴施設「薬湯センターみずはの湯」の入浴利用者は、宿泊客以外にも近隣のキャンプ場利用者が多い状況にある。近年、新型コロナウイルス感染症による密を避ける行動ができることもあり、その利用者は特に増加している状況にあるが、現在の給湯設備の容量ではその対応が難しいため利用者がロービー内などで長時間待機している状況にある。給湯設備の機能を強化することにより、待機時間を短縮させ、公衆衛生を確保し、新型コロナウイルス感染症防止対策を強化した。